

Daimler 社、フラグシップ モデルの Mercedes-Benz S-Class に MOST150 を採用 (MOST[®]フォーラムの次世代インフォテインメント システムに関するプレゼンテーションで発表)

Daimler 社はシステムの容易な移行、高速化、アイソクロナス ビデオ ストリーミング、車載対応 Ethernet を提供する MOST150 (Microchip 社製 INIC デバイスを含む)を採用しました。

2014 年 6 月 10 日 [NASDAQ:MCHP] - マイクロコントローラ、ミックスドシグナル、アナログ、Flash-IP ソリューションのトッププロバイダである Microchip Technology Inc. (日本支社: 東京都港区浜松町、代表: 吉田洋介 以下 Microchip 社)は [MOST[®] Forum in Germany](#) における Daimler 社 Dr. Jan Bauer によるプレゼンテーションを受け、Daimler AG が Microchip 社の [INIC \(Intelligent Network Interface Controller\)](#) を使って最新世代の MOST150 規格を採用したと発表しました。Dr. Bauer は、同プレゼンテーションの中で Daimler 社がフラグシップ モデルである Mercedes-Benz S-Class セダンの次世代インフォテインメント システムに MOST150 を採用した理由を説明しました。同氏は、従来の MOST25 システムから MOST150 へ容易に移行して 150 Mbit/s の高性能およびアイソクロナス ビデオ ストリーミングと MOST Ethernet プロトコル(MEP)を含む豊富な新機能が得られた事を示しました。MEP は MOST テクノロジーがサポートする多くの伝送メカニズムに新たに追加された専用チャンネルです。

Dr. Bauer は、MOST150 によってアドレッシング制御またはオーバーヘッドが取り除かれたため、高速なストリーミング データ伝送を生かして 4 つの HD ビデオを同時に再生できると述べました。同氏は、MOST 規格はデータを適切なインターフェイス (オーディオ用は I²S、制御用は I²C[™])に効率的にルーティングする事で、ストリーミング中のホストプロセッサへの割り込みを防ぐ事ができるため、他のタスクを実行したり、より低コストの MPU が使えるようになると述べました。

MOST150 の新しい MEP について、Dr. Bauer は添付文書で次のように述べています - 「MOST Ethernet チャンネルは、IEEE 802.3 準拠の Ethernet フレームをそのまま伝送できます。このため、コンシューマまたは IT 市場で使われているソフトウェア スタックとアプリケーションをシームレスに車載市場に移行できます。TCP/IP スタックまたは TCP/IP を使用するプロトコルは、一切の修正なく MOST バスを介して通信できます。このように新世代 MOST テクノロジーは、車内 Ethernet 向けに車載対応の物理層を提供します。」

Dan Termer (Microchip 社車載情報システム部門担当副社長)は、Dr. Bauer のプレゼンテーションを受けて、「MOST テクノロジは、車両内高速ネットワーク バックボーンを構築するための事実上の業界標準として自動車メーカー各社で使われています。」とコメントしました。

Termer はさらに、「MOST テクノロジは現在約 160 車種に採用されていますが、Daimler 社はこのテクノロジーを最も早期に採用して MOST Cooperation の設立に貢献したメーカーの 1 つです。弊社は、Daimler 社のパートナーとして MOST テクノロジがもたらす高度に先進的なシステムの構築に取り組める事を誇りに思います。また、Daimler 社が次世代インフォテインメント システム向けに MOST テクノロジを選択した事を嬉しく思います。」と述べました。

Dr. Bauer は、彼の MOST フォーラム論文を次のように締めくくりました - 「この最新世代 MOST の開発では、費用対効果分析を並行して実施する事で各種技術革新を実現しながら高度な下位互換性を確保できました。既存のアプリケーションは、ネットワーク インターフェイスを変更するだけで新しいネットワークで再利用できます。従って、大部分の機能を継承しながら新システムの円滑な導入が可能です。Daimler 社は、実績のあるシステム アーキテクチャ (トポロジ、ネットワーク管理、アプリケーション構造等の主要部分)から多くの構成要素を再利用できます。Mercedes-Benz S-Class で実証されたように、MOST150 を使えば最新のインフォテインメント システムが直面している課題を克服できます。以前 MOST25 で行ったように、MOST150 テクノロジも段階的に Mercedes-Benz の全車種に展開して行く予定です。」

Dr. Bauer の MOST フォーラム プレゼンテーション スライドは

<http://www.microchip.com/get/GQJ2> でご覧になれます。Microchip 社の MOST テクノロジソリューションの詳細は、<http://www.microchip.com/get/LWSU> でご覧ください。

資料

高画質の写真は報道関係専用窓口までお問い合わせ頂くか、Flickr でご覧ください(掲載に許可は不要です)。

- デバイスの写真: <http://www.microchip.com/get/Q100>
- ブロック図: <http://www.microchip.com/get/HJWB>
- ツールの写真: <http://www.microchip.com/get/BXKS>

Microchip 社が提供する情報源

- Microchip 社製品ニュースの RSS フィード <http://www.microchip.com/get/SAF7>
- ツイッター: <http://www.microchip.com/get/4N5B>
- フェイスブック: <http://www.microchip.com/get/BQVB>
- YouTube: <http://www.microchip.com/get/D56A>

Microchip 社について

Microchip 社 (NASDAQ: MCHP)は、マイクロコントローラ、ミックスドシグナル、アナログ、Flash-IP ソリューションのトッププロバイダであり、全世界で数千を超える各種アプリケーションで、低リスクの製品開発、総システムコストの削減、迅速な商品化の実現に貢献しています。Microchip 社は本社をアリゾナ州チャンドラーに構え、優れた技術サポート、確かな納期、高い品質を提供しています。詳細については、Microchip 社のウェブページ(<http://www.microchip.com/get/4BHR>)をご覧ください。

###

Note: Microchip 社の名称とロゴ、MOST は、米国およびその他の国における Microchip Technology Incorporated の登録商標です。その他記載されている商標は各社に帰属します。

タグキーワード: MOST150, INIC, Automotive, networking, Ethernet, MOST, Media Oriented Systems Transport

詳細については、以下にお問い合わせください。
Daphne Yuen (Microchip 社): (852) 2943 5115
(メール: daphne.yuen@microchip.com)

山神、高田 (共同 PR): (03) 3571 5236
(メール: k-yamagami@kyodo-pr.co.jp)

報道関係者の方へ: このニュースリリースのメールによる配信については、共同 PR 株式会社 山神もしくは高田まで電話(03) 3571 5236 またはメール k-yamagami@kyodo-pr.co.jp でお問い合わせください。